

【別紙1】

令和6年度生命(いのち)の安全教育 報告書				
園名・学校名 <u>小浜高等学校</u>				
実施日	令和6年7月10日(水) 13:20～15:10 (90分)			
場所	視聴覚室			
講師	役職: 栗山 洋子(NPO 法人 DV 防止ながさき)			
形態	・授業(教科:) (講話) ・職員研修等(職員対象) ・その他()			
参加者	幼児・児童生徒 学年(1年生)	園・学校職員	保護者	その他 ()
	(41)人	(10)人	(0)人	(0)人
テーマ	対等な関係をつくるために(男女交際における対等な関係をつくることを学ぶ)			
内容	内容(具体的に) — 前半 — 資料1 あなたへの質問表(最初に各自でチェックするためのもの)で質問に答える。 資料2 生徒自身に演じてもらう寸劇のシナリオ(対等でない会話)を見ながら、ラジオドラマ風に各クラスの代表者に寸劇を演じさせる。 — 後半 — 資料3、4 ワークシート(資料3:気持ち 資料4:会話) 資料5 生徒自身に演じてもらう寸劇のシナリオ(対等な関係の会話)を見ながら、ラジオドラマ風に各クラスの代表者に寸劇を演じさせる。 資料6 授業終了後、アンケート用紙にその場で記入して回収。 (まとめ) 対等ではない関係、対等な関係を演じたり、見ることで DV は絶対に許されることではないということ、また、異性のとらえ方の違いを学ぶことで相手を思いやる気持ちを学んでくれたのではないかと。			
<成果や幼児・児童生徒の行動変容等> 望まない妊娠や多くの人を悲しませることにつながるように、あえて1年次の早い段階でこの講演を開催している。生徒の表情やアンケートを見ると一人ひとりが真剣に考えていることが感じられた。				
<今後の課題と自校(園)の取組等> あどけなさが残る1年生ではあるが、より早い段階で DV 防止や性に関わる講演は行うべきであると考えている。今年度は、全学年対象に性教育を本校の養護教諭が行った。生徒の実態を踏まえてわかりやすく講演を行い、DV 防止講話と合わせて1年生にはより効果的であったと考える。				

<当日の様子> * 事業の様子等を必ず画像で添付してください。



※写真は、以前実施したDV防止講話より